

▼岡谷の工場で鉄骨

が落ち、男性骨折

28日午後4時半ごろ、岡谷市川岸中2の産業用機械製造「ツカダファイネス」の工場内で、クレーンでつっていた鉄骨が落下し、社員で諏訪市諏訪1の島田聡さん(46)が下敷きになった。諏訪市内の病院に運ばれたが、左脚の骨を折る大けが。岡谷署によると、鉄骨は格子状に組まれており、縦2・1尺、横7尺。クレーンのワイヤとつながっていたベルトが切れたという。島田さんは1人で作業中だった。原因を調べている。